【既定】 農業の支援・育成 予算額

予算額 30,171 千円

事業の目的・概要

高齢化や後継者不足などの課題に直面する農家を支援するとともに、即売会の充実や地 元野菜デーの全校実施などにより、杉並産野菜の地産地消を推進します。

主な取組内容

▶ 援農ボランティアの活用

高齢化や後継者不足などの様々な課題を抱える農業者の個々のニーズに応じた支援を行うために、援農ボランティアを養成し、農家とのマッチングを推進することにより、農業人材の確保を図ります。

> 地産地消の推進

農業者グループ等が実施する即売会の充実を図るとともに、教育委員会と調整を図りながら、JAと連携し、「地元野菜デー」の全校実施に取り組むほか、区立学校の学校給食への更なる杉並産野菜の食材提供を図るために必要な調査・検討を行うなど、地産地消を推進します。



援農ボランティア養成講座の様子



杉並農産物の大根を使用した学校給食 (地元野菜デー)